

非核日本キャンペーン 高知県ニュース

2025年5月6日

発行 高知県原水爆対策協議会

高知市丸ノ内2-1-10 088-875-3917



国民平和大行進四国コーススタート

高知県コースも同時にスタート(5月4日)

大型連休、ど真ん中の、5月4日、愛媛の皆さんと共に、四国コースをスタートしました。

愛媛県からは、愛媛県被爆者の会から、ノーベル平和賞授賞式に参加したことを受け、各地で学習会を行っており、6月には、被爆者の会、原水協、原水禁で「つどい」を開催することなどが、報告されました。

高知県からは、来週にも取り組まれる「ビキニデーin 高知・室戸集会」についての報告と、6月15日に開催する「被爆80年県民のつどい」(原水禁・原水協共催)の紹介をおこないました。愛媛でも、高知でも、組織の違いを超えた共同の取り組みが広がっていることが伺えました。今年の行進は、参議院選挙に日程を考慮して、四国コースは、愛媛・高知が同時スタートとします。高知は東へと歩みを進め、5月18日には、徳島へと四国の平和行進横断旗を引継ぎます。



宿毛市平和行進に20名参加

スタート集会に引き続き、宿毛市で県内最初の行進には、県下各地の団体が駆けつけました。宿毛市で、ずっと平和行進を継続してきた方は、宿毛市の平和行進が多くの人で取り組まれるようになった。と、喜びの声がありました。行進の途中では、今城宿毛市議が「特定利用港湾」の指定で、軍事化が進んでいることの報告がありました。

